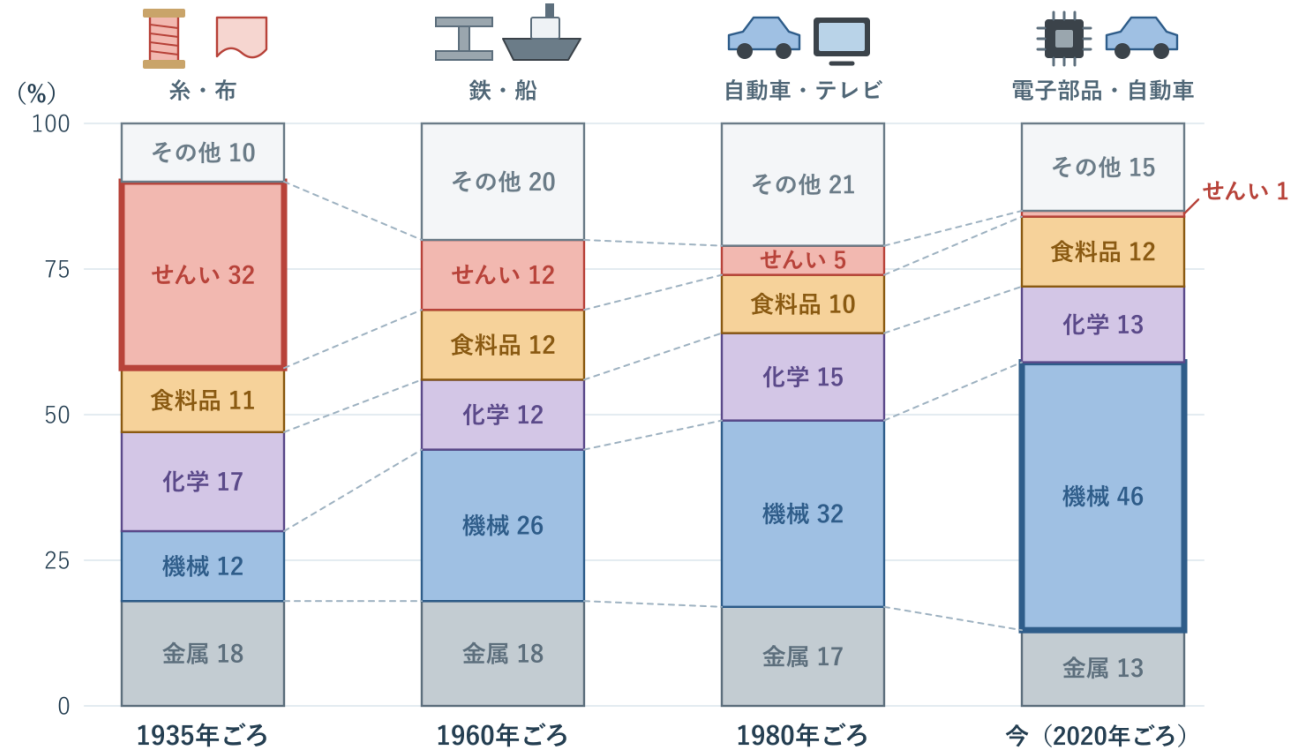
日本の工業生産の移り変わり

日本の工業の中心は、どのように移り変わってきたのだろう。なぜ変わったのだろう

工業生産額のわりあいの移り変わり（模式）



1 わけ
原料を船で輸入し、海ぞいに鉄や石油の大きな工場ができる

2 わけ
くらしが豊かになり、自動車や電気製品が広まる

3 わけ
外国との競争が進み、高い技術の製品に力を入れる

工業の種類

- その他の工業
- せんい工業
- 食料品工業
- 化学工業
- 機械工業
- 金属工業

読み取ろう

1. 1935年ごろは、せんい工業がいちばん大きい
2. 今は、機械工業が半分近くをしめる
3. せんい工業は、とても小さくなった

工業の中心の移り変わり

せんい → 金属・化学 → 機械

くらしや社会の変化と結び付けて考える

※ わりあいは移り変わりの傾向を示す模式で、数値は架空の例（実測値ではない）。実際の数値は統計で確かめる。絵は記号。